

令和元年度さいたま市地域公共交通協議会 第1回バス専門部会

開催結果

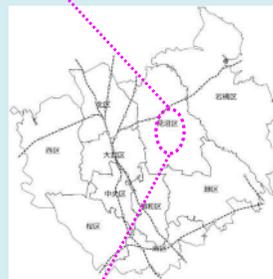
開催日時	令和元年5月30日(木) 14時00分～16時00分
開催場所	中央区役所 本館3階 大会議室
出席者名	鈴木 文彦委員、小平 隆宏委員、 山科 和仁委員、関根 康洋委員、 藤田 貢 委員、家崎 清子委員、 中野 勇 委員、松本 敏雄委員、 北村 伸彦委員、坂本 真一委員、 戸村 順子委員、土屋 愛自委員
欠席者名	田沼 健一委員、鶴岡 洋 委員 山本 道夫委員、宮崎 三津子委員
公開又は非公開の別	公開
傍聴者の数	0名
議題及び審議結果	(1) 見沼区コミュニティバスの運行ルート変更について ⇒案のとおり変更することについて了承された。 (2) 消費税引上げに伴う運賃改定について ⇒案のとおり変更することについて了承された。
報告事項	(1) コミュニティバス等の利用状況について (2) コミュニティバス乗降・ヒアリング調査結果について (3) コミュニティバス等の収支率について

1. 現在の本格運行の状況

本格運行の概要

運行区間	大谷県営住宅⇄大和田駅⇄七里駅西⇄東宮下団地⇄市営霊園思い出の里⇄片柳コミュニティセンター⇄さぎ山記念公園（構内）
運行日時	月曜日から金曜日までの平日 7時台から18時台まで ※年末年始（12月29日から1月3日まで）、土・日、祝日は運行しない。
運行頻度	12便／日（1時間に1本）
車両	小型バス（乗客定員：34人※） ※運転手除く
運賃	180円から260円 ※ICカード（バスモ、スイカ）の利用可。 ※障害者、子供（小学生）については、大人運賃の半額（未就学児については、大人1名につき2名まで無料。3人目からは子供料金）
運行事業者	国際興業株式会社 さいたま東営業所

運行ルート



時刻表

見沼区役所線 さぎ山記念公園（構内）行き		終着バス停は、到着予定時刻です。			
	1便	12便		1便	12便
●大谷県営住宅	7:00	18:00	●七里サンコーポ	7:24	18:24
●八石	7:01	18:01	●東宮下団地	7:25	18:25
●七里学校前	7:02	18:02	●大谷県営住宅	7:28	18:28
●神宮台入口	7:03	18:03	●七里コミュニティセンター入口	7:28	18:28
●大谷中通り東	7:04	18:04	●大谷	7:29	18:29
●東宮下団地入口北	7:05	18:05	●向大谷	7:30	18:30
●大谷中学校	7:07	18:07	●市営霊園思い出の里	7:30	18:30
●大谷中通り西	7:08	18:08	●梁谷氷川神社	7:31	18:31
●蓮沼北	7:09	18:09	●やどかりの里	7:31	18:31
●大和田町一丁目東	7:10	18:10	●顯徳寺	7:32	18:32
●大和田町一丁目中央	7:11	18:11	●梁谷北	7:32	18:32
●大和田駅	7:17	18:17	●梁谷中花しょうぶ園	7:33	18:33
●大和田町二丁目	7:18	18:18	●片柳コミュニティセンター	7:35	18:35
●見沼区役所	7:19	18:19	●梁谷南	7:35	18:35
●蓮沼住宅	7:20	18:20	●梁谷新道東	7:36	18:36
●蓮沼小学校	7:21	18:21	●三崎台見沼くらしっく館	7:37	18:37
●七里駅西	7:22	18:22	●見沼自然公園櫛切橋	7:38	18:38
●七里商店街	7:22	18:22	●野田宝永	7:38	18:38
●東門前	7:23	18:23	●さぎ山記念公園(構内)	7:44	18:44

見沼区役所線 大谷県営住宅行き		終着バス停は、到着予定時刻です。			
	1便	12便		1便	12便
●さぎ山記念公園(構内)	7:00	18:00	●東門前	7:17	18:17
●野田宝永	7:02	18:02	●七里商店街	7:18	18:18
●見沼自然公園櫛切橋	7:02	18:02	●七里駅西	7:19	18:19
●三崎台見沼くらしっく館	7:03	18:03	●蓮沼小学校	7:20	18:20
●梁谷新道東	7:03	18:03	●蓮沼住宅	7:21	18:21
●梁谷南	7:04	18:04	●見沼区役所	7:23	18:23
●片柳コミュニティセンター	7:06	18:06	●大和田町二丁目	7:24	18:24
●梁谷中花しょうぶ園	7:06	18:06	●大和田駅	7:26	18:26
●梁谷北	7:07	18:07	●大和田町一丁目中央	7:28	18:28
●顯徳寺	7:07	18:07	●大和田町一丁目東	7:29	18:29
●やどかりの里	7:08	18:08	●蓮沼北	7:30	18:30
●梁谷氷川神社	7:08	18:08	●大谷中通り西	7:31	18:31
●市営霊園思い出の里	7:09	18:09	●大谷中学校	7:32	18:32
●向大谷	7:10	18:10	●東宮下団地入口北	7:34	18:34
●大谷	7:11	18:11	●大谷中通り東	7:35	18:35
●七里コミュニティセンター入口	7:12	18:12	●神宮台入口	7:37	18:37
●大谷県営住宅	7:15	18:15	●七里学校前	7:39	18:39
●東宮下団地	7:15	18:15	●八石	7:40	18:40
●七里サンコーポ	7:16	18:16	●大谷県営住宅	7:44	18:44

見沼区コミュニティバスの運行ルート変更について

2. 運行ルート変更案

■ 運行ルート変更の目的

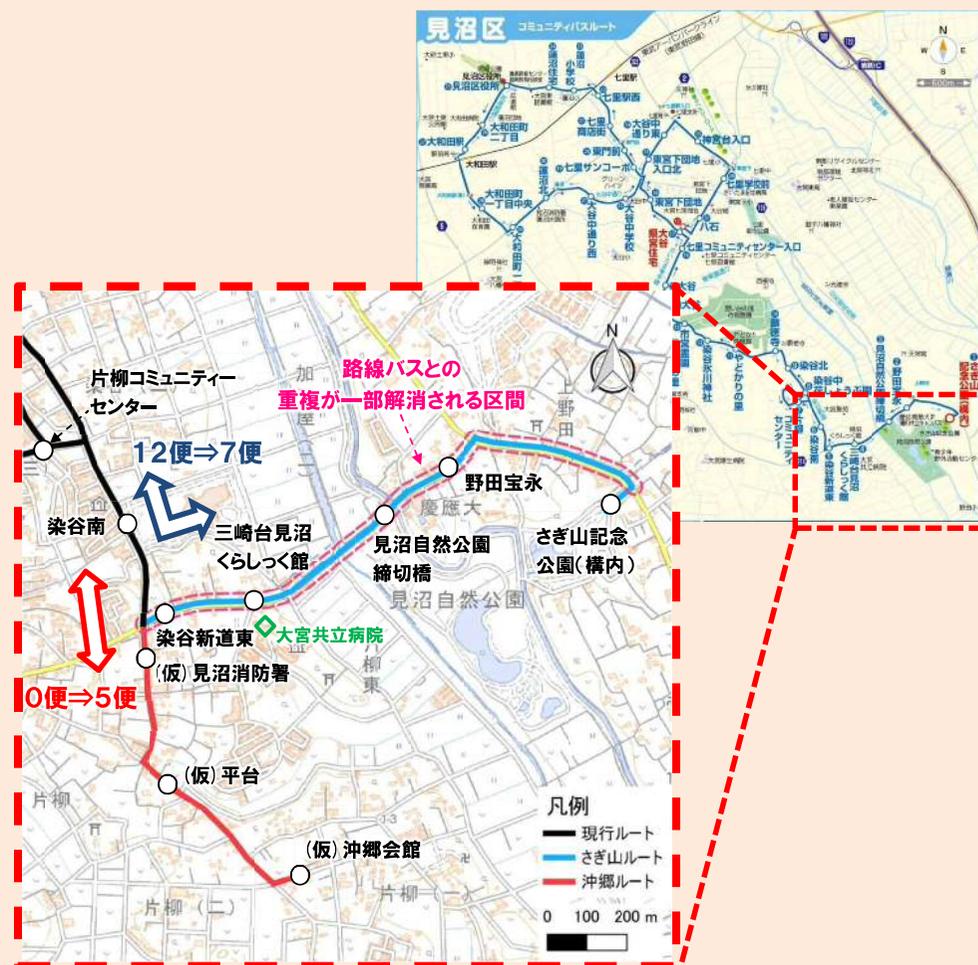
○民間バス路線と重複する区間（染谷新道東～さぎ山記念公園）について、一部を沖郷会館に向かうルートに変更することで、競合の解消を図る。
 ※見沼区沖郷地区の住民から、コミュニティバスの停留所を近隣に設置してほしいとの声が寄せられている。

■ 運行ルートの変更内容

運行ルートの変更案

現状	運行区間	大谷県営住宅⇄大和田駅⇄七里駅西⇄東宮下団地 ⇄市営霊園思い出の里⇄片柳コミュニティセンター ⇄さぎ山記念公園
	運行距離	運行距離13.24km (運行時間44分)
ルート 変更案	変更箇所	<ul style="list-style-type: none"> バス停の追加（「(仮)見沼消防署」、「(仮)平台」、「(仮)沖郷会館」） 一部の便をルート変更
	運行区間	<p>【さぎ山ルート】※現在の運行ルートから変更がないルート 大谷県営住宅⇄大和田駅⇄七里駅西⇄東宮下団地 ⇄市営霊園思い出の里⇄片柳コミュニティセンター ⇄<u>三崎台見沼くらしっく館⇄さぎ山記念公園（構内）</u> （12便→7便）</p> <p>【沖郷ルート】 大谷県営住宅⇄大和田駅⇄七里駅西⇄東宮下団地 ⇄市営霊園思い出の里⇄片柳コミュニティセンター ⇄<u>(仮)沖郷会館</u> （0便→5便）</p>
	運行距離	<p>【さぎ山ルート】※現在の運行ルートから変更がないルート 運行距離13.24km</p> <p>【沖郷ルート】 運行距離約12.65km</p>

運行ルート案



見沼区コミュニティバスの運行ルート変更について

収支率の想定

【試算の仮定】

- ①ルート変更により、「沖郷ルート」の利用者が増加する
- ②ルート変更により、「さぎ山ルート」の利用者が減少する
- ③ルート変更前後で運行距離が短くなるため運行経費が減少する

【①の考え方】

○3.5人/日の利用者が増加する見込み

- ・「沖郷ルート」の沿線人口は1,534人
- ・現状のルート沿線人口（40,112人）に対して、1日（12便）当たりの利用者数は217.0人※1（1,000人当たり5.4人の方が利用する想定）

⇒1日当たり 1,534人×0.54%×5/12便（≒3.5人）の増加

【②の考え方】

○約2.8人/日の利用者が減少する見込み

- ・1日（12便）当たりの利用者数は217.0人※1
- ・「さぎ山ルート」のバス停利用者数は、全体の2.6%※2
- ・「さぎ山ルート」のバス停利用者数の半分は、他の便に乗り換えると仮定

⇒1日当たり 217.0人×2.6%÷2（≒2.8人）の減少

【③の考え方】

○約5.9km/日の運行距離が短くなる見込み

- ・変更「前」区間の1日当たりの運行距離は片道13.24km
- ・変更「後」区間の1日当たりの運行距離は片道12.65km

⇒1日当たり（13.24km - 12.65km）×5便×2（≒5.90km）短縮

【試算結果】

○1年間の運賃収入は、8,887千円となる見込み

- ①②より約0.7人/日の利用者が増加する（1日当たり利用者数は217.0人/日※1+0.7人/日）
- 1人当たりの運賃額は167.3円/人※1
- 運行日数は244日と仮定

⇒1年間の運賃収入は217.7人/日 × 167.3円/人 × 244日（≒8,887千円）となることが見込まれる

○1年間の運行経費は、48千円減少する見込み

- ③より約5.90km/日、運行距離が短縮する
- 1km当たりの油脂単価は33.0円/km※1

⇒1年間の運行経費は5.90km/日×33.0円/km×244日（≒48千円）減少

※1 H30.4.1～H31.3.31の運行事業者からの実績報告書より算出

※2 H30.11.8,H31.1.29乗降調査結果より算出（より詳細には「(参考)ルート変更便・利用者割合」参照）

運行経費及び利用者想定

運行案	運行経費	収入	収支率
現状※1	27,165 千円	8,858 千円	32.6 %
ルート変更案	27,117 千円	8,887 千円	32.8 %

(参考) ルート変更便・利用者割合

■ 4停留所のルート変更便の乗降者数(2日間計)

全利用者数	ルート変更便の利用者	ルート変更便の利用者割合
381	10	2.6%

行き先	便	バス停別利用者数(2日間計)				総計
		三崎台見沼くらしっく館	見沼自然公園緑切橋	野田宝永	さぎ山記念公園(構内)	
大谷泉宮住宅行き	1	0	0	2	0	2
	2	0	0	0	1	1
	3	1	0	1	0	2
	4	0	0	0	0	0
	5	2	1	0	1	4
	6	0	1	0	0	1
	7	2	0	0	1	3
	8	0	0	0	1	1
	9	4	0	0	0	4
	10	0	0	0	1	1
	11	5	0	0	0	5
	12	2	0	0	1	3
さぎ山記念公園行き	1	2	0	1	2	5
	2	5	0	0	0	5
	3	1	0	0	1	2
	4	0	0	1	0	1
	5	0	0	0	0	0
	6	1	0	0	0	1
	7	1	0	0	0	1
	8	1	0	0	0	1
	9	1	0	0	1	2
	10	1	0	0	0	1
	11	0	0	0	1	1
	12	0	0	0	0	0

ルート変更する便

出典：H30.11.8,H31.1.29乗降調査結果

3. まとめと提案

- ・この変更により、民間バス路線との競合を一部解消できる。
- ・沖郷地区の住民が大宮駅周辺、見沼区役所への足を求めている。
- ・この変更により、利用者数の増加や運行経費の削減を図ることができ、収支率の改善が期待される。
- ・沖郷会館には乗務員のトイレや休憩場所、車両の駐車場所が確保されている。
- ・関係者（自治会・交通事業者・交通管理者等）と協議済みである。
 - 「2.運行ルート変更案」の通り変更を行い、ルートおよび時刻表の変更を実施することとしたい。

令和元年10月からの消費税率引き上げが見込まれている。これを受け、コミュニティバス及び乗合タクシーの運賃改定について以下のとおり対応することとしたい。

◆コミュニティバス

・路線バスと同じ対キロ区間制を採用しており、路線バスとの同一運賃体系の維持や競合路線への影響等に配慮し、路線バス事業者の動向を踏まえ、運賃を改定することとする。
(ICカード乗車券：1円単位、現金：10円単位)

◆乗合タクシー

・一律運賃を採用しており、一律運賃を採用している近隣都市の動向、現金による運賃の支払い易さ、及び「コミュニティバス等導入ガイドライン」に基づき地元発意による運賃設定となっていること等を踏まえ、運賃の改定は行わないこととする。

【改定後の運賃】

◆コミュニティバス

現金	
現行運賃 (消費税率8%)	改定後運賃 (消費税率10%)
180	180
190	190
200	200
210	210
220	220
230	240
240	250
250	260
260	270

ICカード乗車券	
現行運賃 (消費税率8%)	改定後運賃 (消費税率10%)
175	178
186	189
195	199
206	210
216	220
227	231
238	242
247	252
258	263

◆乗合タクシー

現行運賃 (消費税率8%)	改定後運賃 (消費税率10%)
200	同左
300	同左

※改定後運賃の算出方法

現行運賃		消費税率5%時の運賃	消費税率5%時の税抜き金額			改定後IC運賃		改定後現金運賃
現金	IC	a	消費税額		d	e	f	g
			$b=a \times 5/105$	$\Rightarrow c(\text{円未満切捨て})$	a-c	$d \times 110/100$	$\Rightarrow e(\text{円未満四捨五入})$	$\Rightarrow f(\text{10円未満切上げ})$
180円	175円	170円	8.09	8円	162円	178.20	178円	180円
190円	186円	180円	8.57	8円	172円	189.20	189円	190円
200円	195円	190円	9.04	9円	181円	199.10	199円	200円
210円	206円	200円	9.52	9円	191円	210.10	210円	210円
220円	216円	210円	10.00	10円	200円	220.00	220円	220円
230円	227円	220円	10.47	10円	210円	231.00	231円	240円
240円	238円	230円	10.95	10円	220円	242.00	242円	250円
250円	247円	240円	11.42	11円	229円	251.90	252円	260円
260円	258円	250円	11.90	11円	239円	262.90	263円	270円

※算出根拠（国土交通省「2019年10月からの消費税率引上げに伴う乗合バス運賃・料金改定の取扱いについて」（平成31年3月12日））

実証運行の概要

運行区間	日大前⇒大和田駅南⇒見沼区役所⇒大和田駅南⇒日大前
運行期間	平成29年8月21日（月）から令和元年8月20日（火）まで（予定） ※実証運行2年目
運行日時	月曜日から金曜日までの平日7時台から18時台まで ※年末年始（12月29日から1月3日まで）、土・日、祝日は運行しない。
運行頻度	12便/日（1時間間隔） ※運行距離9.4km
車両	ワンボックス車両（乗客定員：9人※1） ※1 運転手除く ※2 満車時は、予備車両として普通タクシーが運行。
運賃	一律300円/回（現金払い） ※子供（小学生）については、大人運賃の半分、障害者割引制度あり。
運行事業者	株式会社見沼交通

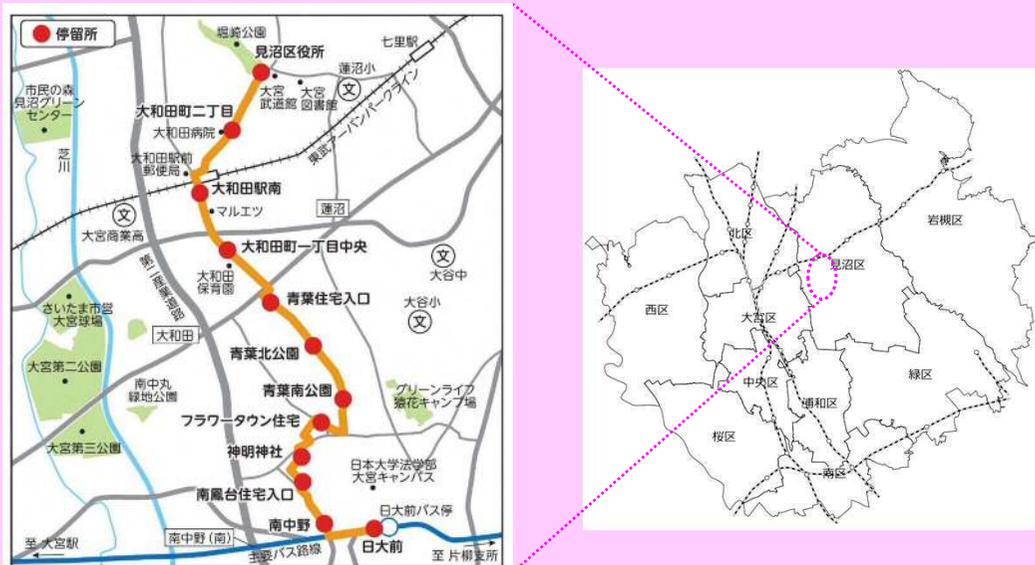
時刻表

停留所名	1便	～	12便
① 日大前	7:30		18:30
② 南中野	7:30		18:30
③ 南鳳台住宅入口	7:31		18:31
④ 神明神社	7:32		18:32
⑤ フラワータウン住宅	7:33		18:33
⑥ 青葉南公園	7:35		18:35
⑦ 青葉北公園	7:36		18:36
⑧ 青葉住宅入口	7:36		18:36
⑨ 大和田町一丁目中央	7:38		18:38
⑩ 大和田駅南	7:40		18:40
⑪ 大和田町二丁目	7:41		18:41
⑫ 見沼区役所	7:42		18:42
⑫ 見沼区役所	7:42		18:42
⑪ 大和田町二丁目	7:46		18:46
⑩ 大和田駅南	7:47		18:47
⑨ 大和田町一丁目中央	7:48		18:48
⑧ 青葉住宅入口	7:49		18:49
⑦ 青葉北公園	7:50		18:50
⑥ 青葉南公園	7:51		18:51
⑤ フラワータウン住宅	7:52		18:52
④ 神明神社	7:53		18:53
③ 南鳳台住宅入口	7:54		18:54
② 南中野	7:55		18:55
① 日大前	8:10		19:10

以降12便まで1時間おきに出発します。

道路状況により遅延が生じることがあります。

運行ルート



見沼区片柳西地区乗合タクシーの実証運行の延長について

1. 実証運行の利用状況

①月別・全期間平均利用者数

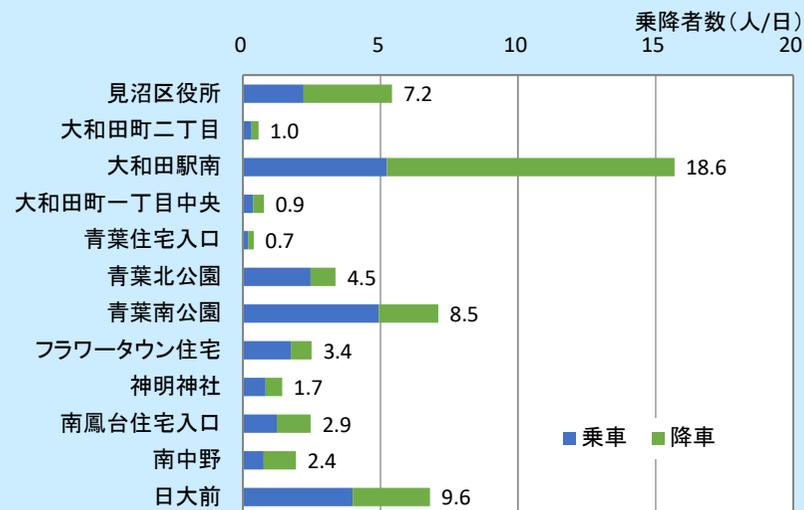
- 乗合タクシーの利用者は、実証運行1年目が平均20.8人/日、2年目が平均24.0人/日で利用が伸びている状況である。（実証運行期間全体では平均22.2人/日）
- 収支率40%達成の目標利用人数である46.1人/日※にいずれの月も到達していない。

※ 平成30年8月21日～平成31年3月31日実績経費より算出



③停留所別乗降者数

- 乗車人数を見ると、「大和田駅南」「青葉南公園」「日大前」の利用が多くなっている。
- 降車人数を見ると、「大和田駅南」「見沼区役所」「日大前」の利用が多くなっている。



※ 平成30年8月21日～平成31年3月31日の利用実績

②実証運行の収支率

- 実証運行1年目で約18.8%、実証運行2年目の約7か月間で約20.2%と、目標である40%に到達していない。

実証運行	1年目 (H29.8.21～H30.8.20)	2年目 (H30.8.21～H31.3.31)
①収入	1,441千円	996千円
②運行経費※	7,685千円	4,935千円
③収支率 (=①/②)	18.8%	20.2%

※人件費、燃料費等の運行維持費で、車両償却費等の初期費用は含まない

2. 収支率向上のための取り組み

<広報活動>

- 沿線自治会にポスター掲示、チラシ回覧
- 大和田病院、大和田整形外科、はながい眼科にポスター掲示・チラシ配布

<運行事業者との連携>

- 運行事業者から地域・市へ、毎日の利用状況を報告

<その他>

- 利用者状況に関する調査の実施
- カワセミ号利用促進に向け、地域組織の方、運行事業者に加え、大和田自治会の方も打合せに参加し、運行改善について検討

見沼区片柳西地区乗合タクシーの実証運行の延長について

3. 検討の経過

地元協議日程	主な議題
平成30年8月	・変更ルート案の検討 ⇒他地区への延伸も含めて検討することとなった。
平成30年12月	・変更ルート案の検討 ⇒メディカルセンター方面への延伸について検討することとなった。
令和元年6月	・変更ルート案の検討・とりまとめ ⇒市、地域組織、事業者で運行ルート案をとりまとめた。 [右図参照]

4. 今後のスケジュール



<参考> 変更ルート (案)

※今後の協議により、修正が生じる可能性があります。
※運行距離が長くなることから、減便となる予定です。



5. まとめと提案

- ・実証運行2年目も目標である40%に到達していない。
- ・地域では、チラシやポスターを活用した広報活動が行われており、運行事業者との連携も図られている。
- ・地域組織内で変更ルート案がまとまり、この案をベースとした各種調整が行われている。

- ・彩の国東大宮メディカルセンター等へ接続することで、収支率の向上が見込める。
- ・そのため、実証運行を1年間延長することとし、次回のバス専門部会・地域公共交通協議会において、各種調整後の変更ルート等について協議をお願いしたい。